



## 新たな「宮古市総合計画」とともに 攻めのまちづくりを すすめてまいります

市民の皆さまには、日ごろから市政発展にご協力いただき、ありがとうございます。このたび、宮古市議会において、令和2年度に市が行う事業の予算案が認められました。この予算の使い道の説明資料として、予算説明書「ことしはどんな仕事をするの？」を作成し、すべての世帯にお配りいたします。

昨年宮古市は、10月に発生した令和元年東日本台風（台風第19号）により、またしても甚大な被害に見舞われました。東日本大震災、平成28年台風第10号からの復旧・復興を進めている最中のことでした。被災されたすべての方々が、一日も早く安心して生活できるよう、住まいと暮らしの再建に全力で取り組んでまいります。

一方で、大型外国客船の入港や、三陸沿岸地域を舞台にした県の一大イベント「三陸防災復興プロジェクト2019」の開催など、明るい出来事もありました。ラグビーワールドカップ2019の公認キャンプ地となったフィジーやナミビア共和国チームの選手との交流もありました。宮古市と国内外との交流が広がる一年でした。

今年度はいよいよ、三陸沿岸道路、宮古盛岡横断道路が全線開通する見込みです。産業・経済の発展、そして、災害時等の「命の道」としての役割が大いに期待されます。宮古港においては昨年に引き続き複数の大型外国客船寄港が予定しています。夏には「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催され、シンガポール、ナミビアのホストタウンとしてお客様をお迎えすることになります。訪れた人が再び足を運びたいくなるような、宮古の魅力発信に努めてまいります。

本年度より、まちづくりの指針となる新たな「宮古市総合計画」がスタートします。この中で特に、再生可能エネルギーによる地域内経済循環の実現のため、エネルギー事業で得た収益を地域の課題解決などに活用する仕組み作りを進めてまいります。また、持続可能な地域公共交通の構築のため、地域の実情に合わせた交通ネットワーク形成も図ってまいります。

新たな総合計画に掲げる宮古市の将来像「『森・川・海』とひとが調和し共生する安らぎのまち」の実現に向け、未来を切り開くまちづくり「宮古創生」へ、攻めの姿勢で取り組んでまいります。

令和2年4月

宮古市長 山本正徳

## 【目次】 令和2年度 予算説明書 「ことしはどんな仕事をするの？」

主要事業	事業一覧	内 容
	1	<b>令和2年度重点事業</b> 大型外国クルーズ船の来港、市役所跡地の整備 ほか
	7	<b>東日本大震災関連の施策</b>
	14	<b>平成28年台風第10号関連の施策</b>
	15	<b>令和元年東日本台風（台風第19号）関連の施策</b>
17	38	<b>1 三陸沿岸地域の拠点都市としての基盤形成</b> 安全で地域の活力向上につながる道路及び河川整備の推進 情報通信基盤の充実
20	38	<b>2 活気に満ちた産業振興都市づくり</b> 農業の振興 林業の振興 水産業の振興 工業の振興 商業・サービス業の振興 観光の振興 連携・高付加価値型産業の形成 港湾の利用促進 雇用の促進と労働者の福祉の充実
25	41	<b>3 安全で快適な生活環境づくり</b> 防災・危機管理体制の充実 消防・救急の充実 交通安全の推進 防犯体制の充実 市民相談の充実 住環境の整備 安全・安心な水の供給 衛生的な水環境の確保 環境衛生の充実 自然環境の保全 循環型社会の形成
28	44	<b>4 健康でふれあいのある地域づくり</b> 健康づくりの推進 医療の充実 医療保険制度等の充実 地域福祉の充実 高齢者福祉の充実 子育て支援の充実 障がい福祉の充実
31	50	<b>5 交流と連携による地域づくり</b> 市民活動の推進 男女共同参画社会の形成 地域間交流・連携、多文化共生の推進 シティプロモーションの推進
33	50	<b>6 郷土を誇り次代につなぐひとづくり</b> 学校教育の充実 生涯学習の推進 スポーツ・レクリエーションの振興 文化の振興
36	53	<b>7 新しいまちにふさわしい行財政運営の推進</b> 行財政運営の効率化 市民との情報の共有 行政の質的向上 その他の事務事業
	55	<b>その他の生活応援情報</b>
	57	<b>資料編</b> 令和2年度の一般会計、特別会計などの予算規模 ほか